

平成30年第9回

仙北市教育委員会定例会会議録

平成30年7月24日

仙北市教育委員会

平成30年第9回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成30年7月24日(火) 12時

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

教育長	熊谷 徹
教育長職務代理者	安部 哲男
委員	河原田 修
委員	坂本 佐穂
委員	橋本 勲

4 出席した事務局職員

教育部長	戸澤 浩
教育次長	浦山 英一郎
教育次長兼教育総務課長	
兼田沢湖学校給食センター所長	
兼西木学校給食センター所長	浅利 美智子
北浦教育文化研究所長	三浦 政喜
角館学校給食センター所長	千葉 幸仁
生涯学習課長	佐々木 幸美
田沢湖公民館長	真崎 智明
角館公民館係長	藤本 順子
西木公民館長	保坂 博明
市民会館長兼田沢湖図書館長	高橋 徳夫
スポーツ振興課係長	平岡 太一
文化財課長兼平福記念美術館長	富木 弘一
平福記念美術館参事	松橋 幸太郎

5 議事

(2) 報告事項

報告第26号 仙北市遠距離児童等通学補助に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について

報告第27号 就学指定校変更の承認について

6 審議の経過及び結果

(熊谷教育長)

ただいまから、平成30年第9回仙北市教育委員会7月定例会を開催いたします。

それでは、当定例会の出席委員、職員を紹介いたします。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には村瀬課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は、私と委員からは、安部委員を指名いたします。なお、前回会議録の承認については、会議終了後にお願いいたします。

(熊谷教育長)

第9回定例会の開会にあたりご挨拶を申し上げます。

初めに、本日、大仙市を会場に先生方の研究会「大曲仙北教育研究会」が開催されており、仙北市からは、約200人が出席しております。学校では、学習指導要領の一部改訂により、2020年から、小学校では、3学年から外国語活動ということで英語が、そして、道徳が教科として組み込まれます。また、全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）では、これまでは、国語、算数・数学、理科が調査対象になっていたものに、今後は、英語の教科が加わる予定です。このようなことから、教育総務課をはじめとして、事務局職員のみなさんには、様々な場面で、学校への支援をお願いいたします。

次に、7月5日からの計5日間、教育委員会学校等訪問を実施いたしました。今年度から、小中学校のほかに認定こども園の訪問を併せて実施いたしました。認定こども園では、保育内容に研修の成果がとても生かされているという印象を受けました。遊びの中にも学びがあり、保育と教育が一体となった園の取り組みを拝見させていただきました。また、小中学校では、元気はつらつとした児童生徒の授業内容であったと思います。教育委員の皆様からは、とても温かい激励のお言葉をいただき感謝申し上げます。

次に、桜木内中学校、中川小学校を対象とした学校適正配置に関する住民・保護者意見交換会を開催いたしました。出席者からは、多様なご意見が出されているのが現状です。まずは、教育委員会として、地区住民・保護者のご意見を十分にお聞きし、今後の方向性を見出していかなければならないと考えております。

(熊谷教育長)

次に、7月の事務報告をさせていただきます。

－資料により報告－

(熊谷教育長)

7月の事務報告に質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議事に入ります。

はじめに、報告第26号仙北市遠距離児童等通学補助に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について説明を求めます。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

報告第26号仙北市遠距離児童等通学補助に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について説明いたします。

これについては、角館中学校の白岩地区の生徒がデマンドタクシーを利用して通学を予定していることから、別表(4)中補助率の内容を改正するものです。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

報告第26号仙北市遠距離児童等通学補助に関する要綱の一部を改正する要綱の制定については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に、報告第27号就学指定校変更の承認について説明を求めます。

(浦山教育次長)

平成30年6月20日、7月10日付けで申請のありました就学指定校の変更4件について、承認することといたしましたので報告するものです。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

報告第27号就学指定校変更の承認については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に、その他の時間といたします。

はじめに、教職員の業務改善推進計画について説明を求めます。

(浦山教育次長)

教職員の業務改善推進計画について説明いたします。

これについては、以前の定例会でも原案をお示しいたしましたが、校長会で検討をいただいた内容を踏まえた形で当定例会に報告するものです。内容につきましては、前回の案とほぼ変更箇所はありません。まだまだ改善の余地はありますが、まずは、これを足掛かりとして、より現実的な推進計画にしていきたいと考えております。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(安部教育長職務代理者)

教育委員会では、教職員の勤務実態について調査を実施しておりますか。そして、実施しているとすれば、その調査内容について伺います。

(浦山教育次長)

勤務実態につきましては、各学校で把握しているのが現状です。今後は、各学校と協議をすることになりますが、教育委員会といたしましては、後学期となる10月からは、毎月、勤務実態を報告していただくという計画をもっております。

(安部教育長職務代理者)

計画の具体的な施策、教育委員会の役割分担の中に業務改善計画の策定とそのフォローアップという項目がありますので、教職員の勤務実態を教育委員会で把握していなければ、不具合が生じるのではないかという思いから伺ったところです。

(熊谷教育長)

他に質問はありませんか。

－質問なし－

教育委員会として、勤務実態の把握に努め最大限配慮していきたいと思えます。

次に、いじめ・不登校対策について説明を求めます。

(三浦北浦教育文化研究所長)

6月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。

はじめに、いじめについては小学校7件、中学校5件の認知件数の報告がありました。

次に、6月の不登校についてですが、小学生2名、中学生10名、計12名となっております。

以上、6月のいじめ、不登校の状況です。

(熊谷委員長)

6月の報告事案について、質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷委員長)

次に教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

平成30年第7回仙北市教育委員会定例会会議録のホームページ公開についてです。
ページに沿ってご説明いたします。

－資料により説明－

誤字や脱字、お気付きの箇所等ございましたらご連絡くださるようお願いいたします。

(熊谷教育長)

お気づきの箇所等がありましたら、浅利次長へ連絡してください。

(熊谷教育長)

他にありませんか。

(熊谷教育長)

それでは、以上で平成30年第9回仙北市教育委員会7月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：12時30分)